



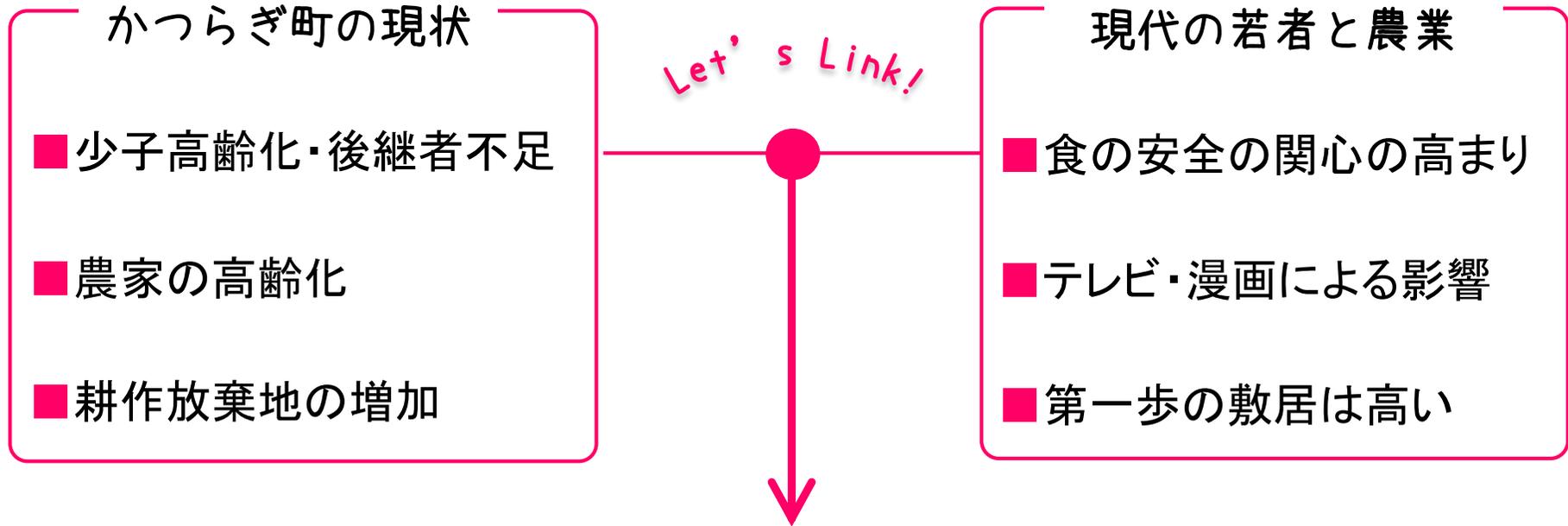
おしゃれ農家

～気軽に楽しく農業してみませんか？～

提案者：前田 依里
藤谷 和彦
柴森 亜美

1. 目的

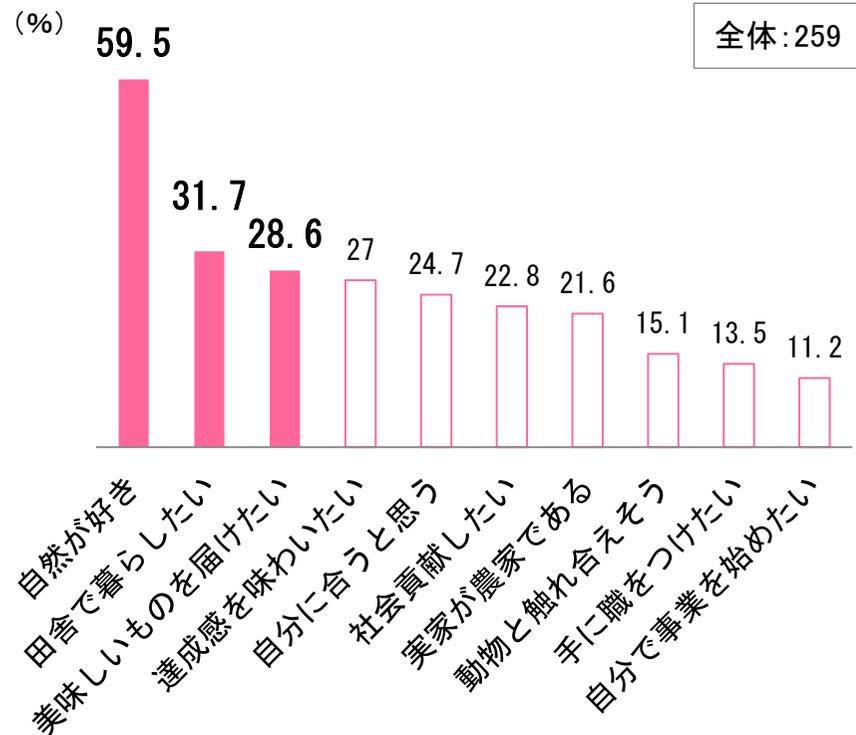
～農業体験の敷居を下げる～



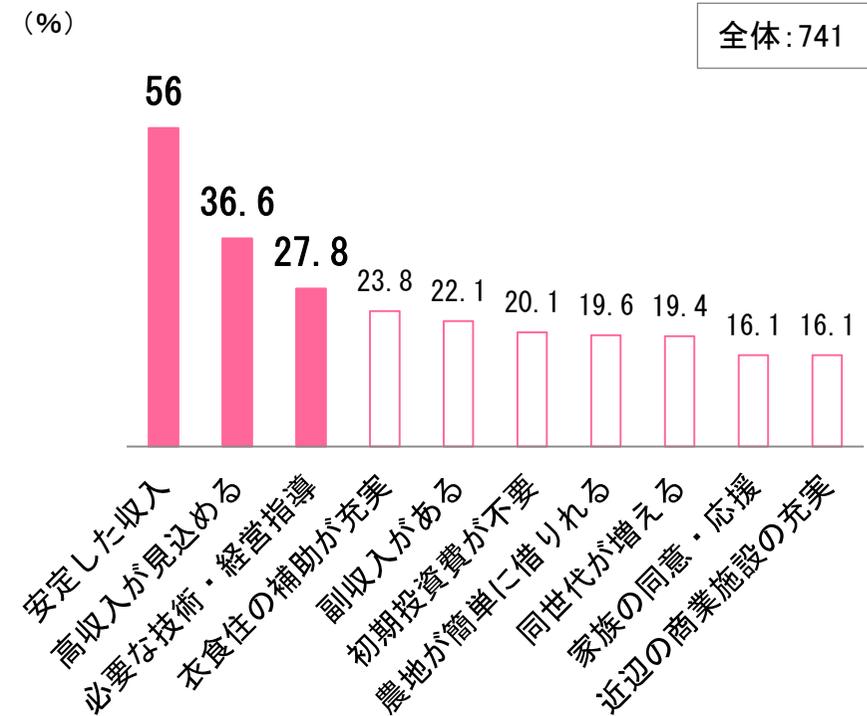
今までにない**カジュアルな貸し農園**を整備し、
農家への**第一歩のハードル**を下げる！

2. 農業に関するアンケート

農業に関わる仕事へ就職したいと思う理由
(複数選択可)※上位 10 項目



どのような環境や支援があれば農業に関わる
仕事への就職を検討するか※上位 10 項目



出典: 2012 年「農業に興味がある学生の実態調査」パルシステム生活協同組合連合会

3. おしゃれ農家って？

今まで農業にふれたことのなかった若い世代の人に農業体験ができる貸農園を整備し、
カジュアルなファッションで手軽に農業を楽しんでもらうプロジェクト。



4. 実施事項

～イメージは大きな家庭菜園～



管理棟

- シャワー・トイレ・更衣室完備！
- 管理人さんが常駐し、安心！

日帰り型貸し農園

- 農機具の貸し出し
- 初心者への指導
- 来れないときは、有料で作業をお手伝い！

5. ターゲット

～交流人口増→定住人口増へ～

都会で働く20～30代の独身女性

40歳未満の若いファミリー層



■衣装提供

Orange



今まで農業に関心がなかった世代を呼び込む！

6. 事例

その① いま農業女子がアツイ



農林水産省が行っているプロジェクトに、「**農業女子PJ(プロジェクト)**」というものがあります。このプロジェクトは、女性農業者が日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を、様々な企業の技術、ノウハウ、アイデアなどと結びつけ、新たな商品やサービス、情報を創造し、社会に広く発信し、農業で活躍する女性の姿を多くの人に知ってもらうための取り組みです。

多くの大手企業がプロジェクトに**参加中**

ダイハツ ・ シャープ ・ コーセイ ・ HIS
ローソン ・ 三越伊勢丹 ・ NHK ・ タニタ

などなど 全**21**社

7. 事例

その② 農業はここまで進化した

■いまやスマートフォンひとつで植えて、収穫まで出来ちゃう時代！

NPO がスマホでの依頼だけで、農園管理を可能とした取り組みを実施している。
画面上の育成ボタン押すだけで、美味しい野菜が出来上がる！



Point

- ボタンひとつで収穫まで出来る！
- 実際に農園現地に足を運んで作業も出来る！
- オーガニック(有機栽培)で安心！
- 障がい者就労支援の場になる！



8. 町内での連携 ~広がる可能性~



■ 産業祭に出品

農業に関する様々な
イベントの開催



■ 農業大学・農芸高校とコラボ



■ 育てた野菜で料理教室



■ 地元農家とコラボ



■ 町内企業とコラボ

9. まとめ ～おしゃれ農家で明るい未来～

① 農業のハードルを下げる

初心者でも、環境の整備や設備を整えることにより、若者の農業へのハードルを下げます。最終的には、耕作放棄地の削減や農業の発展に繋がっていきます。

② 全員にメリットがある

自然を求める若者、後継者に悩む農家、就職先を探している障がい者、少子高齢化対策を行いたい行政→全員にメリットがあります。

③ 若い世代の移住・定住増

都市と農村の交流人口増加により、かつらぎ町の良さをアピールでき、若い世代の移住・定住の増加が見込まれます。

